

| | |
|------------------|--|
| <p>高浜町立和田公民館</p> | <p>テーマ「笑顔が集う町の縁側～そうや、公民館へ行かへん！？～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中で、人と人とのつながりが減り、住民からの悩みの声を受け、地域の課題解決のために、職員が協力し、Zoom によるオンライン講座に挑戦した。 ・全国的に活動停止中の昨年4月から、オンラインによる「ヨガ教室」「施設向け健康体操教室」「キッズダンス教室」などを実施し、若年層や介護老人施設の方など、これまで公民館講座に関心の薄かった人や参加が困難だった人とのつながりを促した。また、キッズダンス教室では、自粛生活の中で、親子のコミュニケーションが図られた。 ・オンライン講座により、公民館活動への住民の興味が深まるとともに、生活の質の向上、安心・安全の学びの提供を図った。 ・インバウンドや在留外国人との交流を目的に、地域の子どもたちとネイティブの講師がレクリエーションなどを通して英語を学ぶ活動を実施した。異文化への関心が高まった。 |
| <p>福井市河合公民館</p> | <p>テーマ「音楽パワーが、住民に活力を与える…！（活きた公民館改革）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自主グループ活動の8割が音楽に関するものであることと、住民が楽しみながら、無理なく地区の活性化に繋がりたいという思いから、平成28年より「音楽」を取入れた公民館事業を始めた。 ・音楽コンサートを行う際には、コンサートをイメージさせるチラシを配布、公民館には、照明や音響機材を設置し、本格的なコンサートを楽しんでもらえるよう努めている。 ・音楽経験者や、新たに音楽を始める人が音楽サークルを立ち上げ、公民館で自主的に活動する人が増加した。また、中高年の男性の利用率の増加にも繋がった。 ・レコード鑑賞コーナーを設けることにより、利用者が自由に語り合う憩いの場となった。 ・コロナ禍の中で、野外コンサートと打ち上げ花火を実施することにより、住民が公民館活動に興味を持ち、地域に活力を与えた。 ・コンサート内容を防災事業の緊急連絡網(LINE)を用いて、住民に向けてオンライン配信したことにより、連絡網の登録者数が大きく増加した。 |